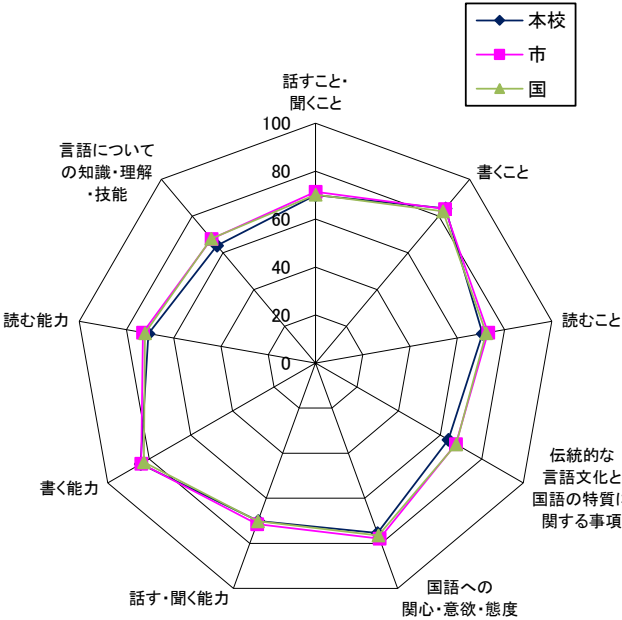


宇都宮市立鬼怒中学校第3学年【国語】分類・区分別正答率

★本年度の国、市と本校の状況

【国語】

分類	区分	本年度		
		本校	市	国
領域等	話すこと・聞くこと	70.0	71.4	70.2
	書くこと	84.2	83.9	82.6
	読むこと	70.7	73.0	72.2
	伝統的な言語文化と国語の特質に関する事項	63.9	67.5	67.7
観点	国語への関心・意欲・態度	75.4	77.9	76.5
	話す・聞く能力	70.0	71.4	70.2
	書く能力	84.2	83.9	82.6
	読む能力	70.7	73.0	72.2
	言語についての知識・理解・技能	63.9	67.5	67.7



★指導の工夫と改善

○良好な状況が見られるもの ●課題が見られるもの

分類・区分	本年度の状況	今後の指導の重点
話すこと・聞くこと	○「相手に分かりやすく伝わる表現について理解する」という点においては、正答率が県平均・全国平均を上回っている。 ●「話合いの話題や方向を捉えて自分の考えをもつ」という点において、正答率が低い。	・授業での話合い活動や発表の場における、話の聞き方についての指導を行い、相手の話を聞く態度を育成する。また、発表や質疑応答を行う場を取り入れ自分の考えをもてるようにする。
書くこと	○「意見文の下書きに書き加える言葉として適切なものを選択する」設問において、正答率が県平均・全国平均を上回っている。 ●「伝えたい事柄について、根拠を明確にして書く」設問において、正答率が低い。	・自分の考えを相手にきちんと伝えられるように、内容に合った材料を選んで根拠を明らかにして書く学習を継続して行っていく。
読むこと	○「文章の展開に即して情報を整理し、内容を捉える」という点では、正答率が県平均・全国平均に近い。 ●「文章の構成や展開、表現の仕方について自分の考えをもつ」という点では正答率が低い。	・文章の内容を捉えるときに、構成や展開、表現の仕方に注目することで、根拠を明確にして自分の考えをもてるようにする。
伝統的な言語文化と国語の特質に関する事項	○「語の一部を省いた表現についての説明として適切なものを選択する」設問では、正答率が県平均・全国平均に近い。 ●「封筒の書き方を理解して書く」設問では、正答率が低い。	・封筒を郵送するために、相手の名前と住所を書く学習を行うことで、正しく封筒の宛名が書けるようにする。